

## 2019年度 赤十字の基本原則・国際人道法研修会 生徒会参加活動報告書

日時：2020年1月13日(月) 10時～17時

場所：日本赤十字社神奈川県支部

参加者：生徒会 望月 三浦 藤本 松本

報告者：生徒会3年 望月彩弥愛

補筆 武田 校正 荒川 伊藤



### ◆ 参加の理由と目的

- ①. 国際理解をする以上、世界の共通理解である人道やジュネーブ条約を理解する
- ②. 赤十字を理解することは国際貢献を行う上での基本となる そのための理解を深める
- ③. 本校の今後の防災活動につなげる

### ◆ 活動内容

午前は赤十字の基本原則と国際人道法の講義を受け、午後は、国際人道法についてのロールプレイと紛争地の体験のある方の話を聞くプログラムでした。1番目は、「赤十字の基本原則」の講義でした。人道赤十字の基本原則とは人道を中心に公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性の7原則に立って赤十字が成立していることを学びました。2番目の講義は「国際人道法」の基礎で、ジュネーブ条を始めとする成立の過程を学びました。昼食のあとの3番目は、ロールプレイを行いました。実際の紛争地域に赤十字が救済に行くシチュエーションを再現し、グループで協力してミッションクリアを目指しました。最後に現 ICRC 職員講演から実体験に基づいたお話を聞きました。

### ◆ 感想

私は、過去1度参加しており2度目の参加でした。しかし「赤十字7原則」や「ジュネーブ条約」のことは忘れていて、改めて勉強になりました。本校でも国際的なつながりから交流活動を行うことがありますし、海外への義援金活動も実施することがあります。今後のボランティア活動を行っていく上で、やはり「7原則」「国際人道法」「ジュネーブ条約」を知っていることはとても大切だと実感しました。

卒業後も海外との交流を行っていきたい私にとって、しっかり勉強していこうと思う内容でした。またワークショップでのグループの方たちとも仲良くなり、新たな出会いもうれしく思いました。

私は大学生になったら神奈川県支部の青年赤十字奉仕団に入ろうと思っています。この講習は1年次に受けたときよりも、3年次の今回の内容の方が、経験してきた分、ずっと身になるものでした。

記：生徒会3年 望月彩弥愛